

泊村老人ホームむつみ荘広報

アシルとまり

アシルとはアイヌ語で新しいという意味です。

〒045-0202
古宇郡泊村大字茅沼村711番地3
社会福祉法人 黒松内つくし園
泊村老人ホーム むつみ荘
TEL (0135) 65-2255

発行責任者 施設長 高橋 英俊
編集発行 むつみ荘広報委員会



年賀の挨拶



新年あけましておめでとうございます。2025年の始まりにあたり、利用者様・ご家族並びに各関係機関・地域の皆様にご挨拶申し上げます。

昨年は年明け早々に能登半島で震度7の大地震が発生し、さらに9月に記録的大雨に見舞われるなど、復旧作業に深刻な影響が出ました。この地震では東日本・阪神大震災に次ぐ約500名の方が亡くなられ、現在も多くの方が仮設住宅などで生活を強いられており、復旧には長い期間を要するものと考えられます。また、8月には宮崎で史上初めて南海トラフ地震の発生が観測するなど日本各地において自然災害事案が多発しました。さらには働き手人口の減少による人手不足やガソリン等の価格高騰による公共交通機関の廃止や食料品等の生活必需品の値上がりが続いており、私たちの日常生活や経済活動に深刻な影響が出ております。一方で、アフターコロナの中、人々の交流や観光産業の復興が顕著であり、外国人の観光客数は過去最大を記録しました。

また、MLBでの大谷選手の活躍やパリ五輪での北口選手の金メダル獲得など、明るい話題も数多くありました。このような状況の中、本施設では、利用者様の安心・安全をより一層強固なものとするため、自然災害を想定した避難訓練や感染症に係る研修を開催し、災害や感染症等に強い施設づくりを進めるとともに、社会貢献の一環として、4月から泊村より委託を受け、配食サービスを開始しました。また地域の一員として地域交流を促進するため、「むつみ荘祭り」に地域住民や関係機関の方に参加いただくとともに、長らく中断しておりました家族会や茶話会・喫茶を順次再開しております。さて、新年(2025年)についてであります。本施設では、新たに「相手の立場に立って考え行動する」をケアの基本方針とし、新年度の事業計画に掲げるとともに、職員一同、利用者様お一人おひとりに寄



面会等についてのお知らせ

2024年10月15日(火)より、面会が緩和されました。内容については以下の通りとなっています。何かとご不便をおかけ致しますがご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

面会範囲	御家族、親族、友人、地域住民等
面会方法	事前予約制(※感染症予防対策の為)
面会時間帯	8:30~20:30 ※面会の時間や頻度についての制限はありません。
その他	① 御家族様の意向により、面会制限をさせて頂く場合があります。 ② 感染症予防の為、マスクの着用・検温・体調確認等をさせて頂きます。 ③ 受付でのみ、直接利用者様へ荷物の受け渡しが可能です。

り添い、きめ細かくコミュニケーションを図りながら、良質なサービスを提供できますよう邁進することとしております。また、引き続き、感染症や転倒事故などの予防の徹底など、安心して安全な施設づくりさらに推進し、利用者様がいつもまでも快適で楽しく生活できますよう、様々な取組みを進めていくこととしております。終わりになりますが、本施設といたしましては、今後とも本法人の理念である「利用者主体」「自立支援」「専門性」「社会貢献」の実現に努め、「選ばれる施設」「地域に根差した施設」を目指していく所存であり、ご家族並びに関係者の皆様におかれましては、本施設の円滑な運営につきまして、ご理解とご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

施設長 高橋 英俊



お茶会



特養では、パブリックスペースや1階の喫茶を利用して、お茶会やカフェへ行った気分を味わってもらえる様な行事をしています。普段とは違う場所や、他のユ

ニット利用者、職員との交流を図り、コミュニケーションを取りながらゆったりとした時間を過ごしていただいています。



インドネシアから来ました！！

2024年8月にインドネシアから来日した特定技能実習生のエルサさんです。まだまだ日本に慣れていない部分がありますが、特養おだやかユニットで頑張っています。よろしくお願いいたします。

Q1. 名前・年齢・何と呼ばばいいですか？

A. 名前は、エルサ マハラニです。
年齢は、20歳です。エルサと呼んでください。

Q2. なぜ日本で働こうと思いましたか？

A. 中学生の頃から日本に興味があり、そこから日本が好きになりました。専門学校では日本の就労プログラムがあったので、その機会を利用することにしました。

Q3. インドネシアの習慣などで、知ってほしい事はありますか？

A. インドネシア人は毎朝、スピーカーを使って音楽を掛けます。

Q4. 日本に来て困ったことはありますか？

A. 漢字が読めないのが、たいへんです。

Q5. 日本でやってみたいことは何ですか？

A. 新幹線に乗りたいです。

Q6. 行きたい場所はありますか？

A. 富士急ハイランドへ行きたいな。

Q7. 御家族や職員へ一言。

A. よろしくお願ひします。



吐しゃ物研修

11月と12月に全職員を対象とした吐しゃ物処理研修を行いました。寒くなり、様々な感染症が流行する季節となり、近隣町村ではインフルエンザやコロナウイルス、胃腸炎などをよく耳にするようになりました。今回はノロウイルス対策として、処理の手順を再確

認する研修となりました。間違った手順で処理をすると、処理した側の感染のリスクもあることから、1人1人再確認をしながら研修を受けました。今後も感染症対策をしっかりと、業務したいと思います。



ありがとうございました

2021年2月に、技能実習生2期生としてベトナムから来日し、約4年間特養おだやかユニットで従事したチャン介護員が12月31日付で退職しました。退職前に質問に答えてもらいましたので掲載します。

Q1. 泊に来て良かったことは？

A. 海があって毎日海まで散歩して、夕日を見れたのが良かった。

Q2. 楽しかったことは何ですか？

A. 泊の皆さんと仲良く、一緒に夏のお祭りに参加して楽しかったです。

Q3. 一番の思い出は何ですか？

A. 成人式の時、ベトナムの「アオザイ」を着て、初めて会う日本人の友達と一緒に成人式に参加できたことが一番いい思い出です。

Q4. みなさんに一言

A. お世話になりました。他の所に行ってももっと頑張りたいと思います。泊村の皆さんが大好き！いろいろありがとうございました。またね！



入居状況



【特養】

2024.12.25

市町村	入居	市町村	入居
泊村	24名	平取町	1名
岩内町	15名	黒松内町	1名
共和町	12名	伊達市	1名
寿都町	1名	小樽市	1名
余市町	3名		
		合計	59名
ショート	0名		
合計	0名	※入居定員数60名	

【養護】

2024.12.25

市町村	入居	短期
泊村	24名	9名
共和町	3名	
余市町	1名	
札幌市	1名	
合計	29名	9名

入居定員数30名、短期10名

むつみ荘では、入居等に関するご相談を随時受け付けております。入居に関するご質問・ご相談は、養護・特養共に【生活相談員】までお気軽にお問い合わせください。

